

**地域密着型金融の推進について（平成 20 年度～平成 21 年度）****1. 地域密着型金融の推進の基本的な考え方**

当行は経営理念である「堅実で健全な経営」のもと、第 7 次中期経営計画「パワーアップⅢ」（平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月）の基本方針の柱である「お客様中心主義」に徹し、お客様目線での CS を実践し、地域の皆様やお取引先に対しニーズにあった金融商品・サービスの提供と迅速な対応に努め、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指しております。

地域密着型金融の推進は、当行の経営の重要事項であり、「リレーションシップバンキングの機能強化計画（平成 15 年度～16 年度）」、「地域密着型金融推進計画（平成 17 年度～18 年度）」の 4 年間及び「地域密着型金融の推進（平成 19 年度）」にわたり積極的に取組み、成果を収めております。

当行にとって、中期経営計画を推進することこそが、地域密着型金融の推進をすることであり、平成 20 年 4 月よりスタートした第 7 次中期経営計画に織り込み、恒久的な枠組みで推進してまいります。

経営理念

堅実で健全な経営

- ・当行は堅実で健全な経営のもと、お客様ニーズに合ったサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。
- ・当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。

第 7 次中期経営計画「パワーアップⅢ」 期間：平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月（2 年間）

目指す銀行像

お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行

基本方針

お客様中心主義

人材の育成と活性化

活力ある営業体制

基本戦略

- ① お客様目線での営業への改革
- ② 質の高い人材の育成と組織活性化
- ③ エリア戦略を中心とした営業体制の構築
- ④ 安定的収益基盤の構築
- ⑤ 地域密着型金融の推進
- ⑥ 法令等遵守・リスク管理態勢の強化

## 2. 地域密着型金融の重点施策及び具体的取組み

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### (1) 創業・新事業支援機能等の強化

- ① 社会的意義のある「病院・社会福祉事業」と専門的な技術力のある「製造業」の積極推進
- ② 創業・新事業支援機能の強化

#### (2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ① 経営相談、経営情報、情報提供機能の強化と人材の育成
- ② 「支店長の1人1社再生支援活動」展開による経営改善支援の強化
- ③ 外部機関の積極活用

#### (3) 事業再生に向けた積極的な取組

- ① 静岡県中小企業再生支援協議会等、外部機関と連携した経営改善計画策定による再生支援の取組み
- ② 静岡中小企業再生ファンドを活用した再生支援の取組みによる地域経済活性化への貢献
- ③ 観光関連等、地場産業の再生支援の取組み

#### (4) 事業承継支援への取組

- ① 事業承継支援の取組みに向けた体制整備と人材の育成

### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

#### (1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進等

- ① ビジネスローン等の推進
- ② ABL（売掛債権・動産担保融資）の取組み

#### (2) 中小企業に適した資金供給の徹底

- ① 制度融資を中心とした保証協会付融資の積極活用
- ② CLO（ローン担保証券）融資の活用

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

#### (1) お客様ニーズの吸収と活用

- ① CS ホットラインの創設と、多様な顧客ニーズへの対応

#### (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供と取組

- ① 「お客様満足度調査」の実施と経営施策への反映
- ② 地域における金融知識の普及に向けた取組み
- ③ 顧客ニーズにあった商品・サービスの提供と人材の育成への取組み
- ④ 金融犯罪防止に向けた顧客保護態勢の強化と積極的な取組み
- ⑤ 反社会的勢力との取引排除の取組み

#### (3) エリア別社会貢献活動の実施

- ① 地域活性化を目的としたエリア別社会貢献活動の取組み

### 3. 取組状況・実績の公表について

取組状況については、年に一度、毎年5月にホームページ上にて公表し、7月発行のディスクロージャー誌にも掲載いたします。

「お客様満足度調査」の実施状況については、毎年6月にホームページ上にて公表いたします。

### 4. 数値目標（平成20年4月～平成22年3月）

項目		目標	
1	ライフサイクルに応じた取引先の支援強化	債務者区分のランクアップ	20%
		外部機関と連携した再生計画の策定	4社
		ファンドを活用した再生支援	2社
		再生計画の完了	2社
		F P 取得	新規取得及び上位級取得 F P 資格取得者
2	中小企業に適した資金供給手段の徹底	C L O 融資の取組	20億円
3	持続可能な地域経済への貢献	インターンシップの取組	年1度開催
		CS ホットラインを通じたニーズ対応	100件

第7次中期経営計画「パワーアップⅢ」で目標とする経営指標

項目		目標
収益性指標	基礎的利益	90億円
	コア業務粗利益	102億円
	コア業務純益	32億円
健全性指標	自己資本比率	11%台
	不良債権比率	2%台

以上